

2022/7/10【さがえトライアスロンフェスティバル】競技説明資料

220701 Ver2.3



国民体育大会トライアスロン競技 山形県予選会
兼 山形県トライアスロン選手権

さがえトライアスロンフェスティバル実行委員会

別紙 競技規則
コース図 参照ください

- 競技について
- 役員紹介
- 新型コロナウイルス感染拡大防止について
- 受付について
- スケジュール
- 競技内容・・・コース
- 競技規則・・・使用機材.ウェアについて

事前の郵送物はありません。レースナンバー.ステッカー.スイムキャップ等は
当日 受付にてお渡しします。

競技について

- 本大会は 日本トライアスロン連合(JTU)競技規則に順じ一部ローカルルールを適用して開催されます。
- 全てのカテゴリーで バイク競技では **ドラフティング禁止**です。
- 新型コロナウイルス感染防止対策について(詳細⇒次ページ)
ウェブスタート(少人数)を採用いたします。

高温のコンディションが予想されます。
十分な給水.塩分の補給準備をお願いします。
バイク競技ではバイク用ボトルの携行をお願いします。

役員紹介

審議委員会

連絡先090-3121-0434(加藤)

- 山形県トライアスロン協会 高橋伊万夫 山形県協会会長代理 JTU公認審判1種
- 大会主催者代表 佐藤政人 グリバーさがえ管理代表 山形県協会理事
- 大会技術代表 加藤豊 山形県協会 競技大会委員会 委員長 JTU公認審判1種

- 医療代表 川合正和 (医学博士 山形県協会会長)
- 審判長 荒木茂 山形県トライアスロン協会理事 JTU公認審判1種
- アシスタント技術代表 菅原 望 宮城県協会 JTU公認審判2種

2022/7/1

県協会⇒〇〇県トライアスロン協会

競技規則は キッズ・ジュニア用 エイジ+リレー用 パラ用があります

各カテゴリー別お読みいただき
 質問があれば お問い合わせください
 担当 TD 加藤 mail:yutakakk@plum.plala.or.jp
 TEL:090-3121-0434

7/10開催 さがえトライアスロンフェスティバル競技規則(エイジ+リレー用)

概要	本大会の競技規則は、一部ローカルルールを除き、JTUが定めるトライアスロン競技規則(2019年1月改訂版)に準ずる。感染症防止対策として『2022/05/29 JTUを採用する』	
競技内容	スイム+バイク+ラン競技を連続で行いタイムを競う	
選手要件	高校生以上の健康な男子・女子(大会日の就学学年とする)	
競技距離	スイム 0.75km(1周回)	バイク 19.3km(7周回)
競技の変更・中止	競技エリアの状態、天候等により競技内容の変更・中止をすることがある。その場合、前公式ボードに掲示する。競技役員は、選手の競技続行が当人の健康を害すると判断する場合は、競技を辞めさせる権限を持つ。	
制限時間	スイム競技 (上陸地点)	バイク競技 デスマウント(降車)ライン
スタート時間より	30分	90分
ドラフティング	バイク競技でのドラフティングは禁止する。ドラフティングエリアは前輪先端より後方10m、ドラフティングのタイムペナルティは80秒とし、ペナルティボックスはラン競技コース上に設置する。	
ペナルティ	タイムペナルティは、10秒とする。ペナルティボックスはランコース上に設置する。(該当選手のレースナンバー-掲示)該当の選手の違反危険行為は失格の対象となる。該当の選手がペナルティボックスに入らずフィニッシュした場合は失格となる。	
競技説明会	事前に競技説明資料を送付する。当日はアナウンスによる競技説明を行う	
ウェア・用具	全選手は大会側提供のスイムキャップを使用すること。 ●ウエットスーツの使用を推奨する。(7/10 13:00平均気温 25℃ 予想水温21~24℃) ●レースナンバーは、バイク競技は背面、ラン競技は前面につけること。 指定箇所へのポディーマーキング及びヘルメットステッカーを貼ること。 ●使用制限用品:瞬間膨張浮力具(チューブ)の着用を認める。 使用した場合DNF扱いとし、参考記録として競技を継続できる。 認める(※事前のTDへの申請、プレエリア必要有無の確認を要する)	
計測	計測用チップを使用する(足首アンクルバンド) スタート5分前にスイム会場に配布する	
トランジション	マウント(降車)ラインを過ぎて完全に足をつけてから降車・デスマウント(降車)ライン手前まで完全に足をつけて降車すること。ヘルメットのストラップを締めてからバイクをラックから外し、バイク競技終了後各自バイクを外すこと。トランジションエリア内は乗車を禁止する。 パラカテゴリーの選手はパラトライアスロンの競技規則に準ずる	
設置場所	T1(スイム⇒バイク)スイムアップからトランジションエリアまでは約50mのミニランがある。(ミニランは基本標準) T2はフィニッシュエリアに設置する。● パラカテゴリーは必ずT2に設置すること パラ用具使用の選手のみプレトランジションエリアを設定する。	
■スイム 750m 1周回	コース スイムは、1周750mのコースとする。1周回 スタート スイムスタートはローリングスタートを採用する。 エード 結水エードをスイムスタート地点(上陸スロープ脇)に設置する	
■バイク 19.3km 7周回	コース バイク競技は19.3km、1周2.8kmのコースを7周回する。● バイクフィニッシュはT2 基本 ミニラックを基本とし、右側に近い給水機を確保する(周回コースの高 厳守)。前輪と後輪を直線に保ち、互いに声を掛け合うこと。 周回チェック 周回終了の競走は行わない。各自で周回数を確認すること。 バイクエード 対岸ランエードを兼用する。(完全停止降車での結水のみ対応) 基本バイクエード	
■ラン 5.0km 2周回	コース ラン競技は5.0km、1周2.5kmのコースを2周回する(一般部、学生部の不整地あり) ランエード ラン周回 フィニッシュエリア、対岸ランエードの2箇所を設置する。(各2回通過 約1.25km) 周回チェック 周回終了の競走は行わない。各自で周回数を確認すること。	

7/10開催 さがえトライアスロンフェスティバル競技規則(バイク)

概要	本大会の競技規則は、一部ローカルルールを除き、JTUが定めるトライアスロン競技規則(2019年1月改訂版)に準ずる。感染症防止対策として『2022/05/29 JTUを採用する』		
競技内容	スイム+バイク+ラン競技を連続で行いタイムを競う		
選手要件	高校生以上の健康な男子・女子(大会日の就学学年とする) TR11-6の旧カテゴリーを適用する(2013ITUルール17歳) カテゴリーの確定しない選手は 当日開催にて本レースのみのクラシフィケーションを受けること		
競技距離	スイム 0.75km(1周回)	バイク 19.3km(7周回)	ラン 5.0km(2周回)
競技の変更・中止	競技エリアの状態、天候等により競技内容の変更・中止をすることがある。その場合、その内容を競技説明資料の前公式ボードに掲示する。競技役員は、選手の競技続行が当人の健康を害すると判断する場合には、競技を辞めさせる権限を持つ。		
制限時間	スイム競技 (上陸地点)	バイク競技 デスマウント(降車)ライン	ラン競技 総合フィニッシュ
スタート時間より	30分	90分	2時間20分
ドラフティング	バイク競技でのドラフティングは禁止する。ドラフティングのタイムペナルティは80秒とする。		
ペナルティ	タイムペナルティは、10秒とする。ペナルティボックスはランコース上に設置する。(該当選手のレースナンバー-掲示)該当の選手は、自主的にペナルティボックスに入ることを認める。悪意の違反危険行為は失格の対象となる。該当の選手がペナルティボックスに入らずフィニッシュした場合は失格となる。		
ハンドラー・ガイド	パラナルハンドラー、ガイドは原則として自己手配とする。本大会は異性のハンドラーを認める。(不在の場合要相談) 大会側はスイムエグジジットアシスタントハンドラーを用意する。以下の必要な場合のみ、可能な範囲で実施 1. 競技他との補助員に関する支援 2. ハンドサイクルや車椅子への乗降の支援 3. ウェットスーツや衣服の脱衣 4. バイクをラックにかける 5. トランジション・ホイールストップの設置・自転車修理		
競技説明会	事前に競技説明資料を送付する。当日はアナウンスによる競技説明を行う		
ウェア・用具	全選手は大会側提供のスイムキャップを使用すること。(SEA 全補助希望は赤色 部分補助希望は黄色) ●ウエットスーツの使用を推奨する。(7/10 13:00平均気温 25℃ 予想水温21~24℃) ●レースナンバーは、基本バイク競技は背面、ラン競技は前面につけること。TR11は任意 左右各1枚のポディーマーキング及び 指定の場所へヘルメットステッカーを貼ること。 ●使用用品について: 椅子、エリア帳、場所等 希望があれば事前に申請すること		
計測	計測用チップを使用する		
トランジション	マウント(降車)ラインを過ぎて完全に足をつけてから降車・デスマウント(降車)ライン手前まで完全に足をつけて降車すること。ハンドサイクルは各ライン前で一時停止を行うこと。 ●T1(スイム⇒バイク)スイムアップからトランジションエリアまでは約20mのミニランがある。T2はフィニッシュエリアに設置する。● パラカテゴリーは必ずT2に設置すること ●プレトランジションエリアを設定する。●ハンドラーの入場を認める。(所定のベスト着用のこと)		
■スイム 750m 1周回	コース スイムは、1周750mのコースとする。1周回 スタート スイムスタートはローリングスタートを採用する。 エード 結水エードをスイムスタート地点(上陸スロープ脇)に設置する		
■バイク 19.3km 7周回	コース バイク競技は19.3km、1周2.8kmのコースを7周回する。● バイクフィニッシュはT2 基本 ミニラックを基本とし、右側に近い給水機を確保する(周回コースの高 厳守)。前輪と後輪を直線に保ち、互いに声を掛け合うこと。 周回チェック 周回終了の競走は行わない。各自で周回数を確認すること。 バイクエード 対岸ランエードを兼用する。(完全停止降車での結水のみ対応) 基本バイクエード		
■ラン 5.0km 2周回	コース ラン競技は5.0km、1周2.5kmのコースを2周回する(一般部、学生部の不整地あり) ランエード ラン周回 フィニッシュエリア、対岸ランエードの2箇所を設置する。(各2回通過 約1.25km) 周回チェック 周回終了の競走は行わない。各自で周回数を確認すること。		

共通する注意事項を次ページより説明いたします。

制限時間	スタートより50分
ドラフティング	バイク競技でのドラフティングは禁止する。ドラフティングエリアは前輪先端より後方10m、ドラフティングのタイムペナルティは80秒とし、ペナルティボックスはラン競技コース上に設置する。
ペナルティ	タイムペナルティは、10秒とする。ペナルティボックスはランコース上に設置する。(該当選手のレースナンバー-掲示)該当の選手は、自主的にペナルティボックスに入ることを認める。悪意の違反危険行為は失格の対象となる。該当の選手がペナルティボックスに入らずフィニッシュした場合は失格となる。
競技説明会	事前に競技説明資料を送付する。当日はアナウンスによる競技説明を行う
ウェア・用具	全選手は大会側提供のスイムキャップを使用すること。 ●ウエットスーツの使用を推奨する。(7/10 13:00平均気温 25℃ 予想水温21~24℃) ●レースナンバーは、バイク競技は背面、ラン競技は前面につけること。 指定箇所へのポディーマーキング及びヘルメットステッカーを貼ること。 ●使用制限用品:瞬間膨張浮力具(チューブ)の着用を認める。 使用した場合DNF扱いとし、参考記録として競技を継続できる。 認める(※事前のTDへの申請、プレエリア必要有無の確認を要する) ● パラカテゴリー用具の
計測	計測用チップを使用する(足首アンクルバンド) スタート5分前にスイム会場に配布する
トランジション	マウント(降車)ラインを過ぎて完全に足をつけてから降車・デスマウント(降車)ライン手前まで完全に足をつけて降車すること。ヘルメットのストラップを締めてからバイクをラックから外し、バイク競技終了後各自バイクを外すこと。トランジションエリア内は乗車を禁止する。 パラカテゴリーの選手はパラトライアスロンの競技規則に準ずる
設置場所	T1(スイム⇒バイク)スイムアップからトランジションエリアまでは約50mのミニランがある。(ミニランは基本標準) T2はフィニッシュエリアに設置する。● パラカテゴリーは必ずT2に設置すること パラ用具使用の選手のみプレトランジションエリアを設定する
■スイム	コース スイムは、1周100m(1,2,3年は50m)のコースとする。1,2,3年4,5,6年は1周回 中学生は2周回 スタート スイムスタートはローリングスタートを採用する。 エード 結水エードをスイムスタート地点(上陸スロープ脇)に設置する
■バイク	コース バイク競技は1周2.8kmのコースを7周回する。● バイクフィニッシュはT2
周回チェック	周回終了の競走は行わない。各自で周回数を確認すること。

■新型コロナウイルス感染拡大防止について

本大会は 日本トリアスロン連合(JTU)発行

『2022年トリアスロン大会での
新型コロナウイルス感染防止ガイドライン』

(2022/05/29)に基づき.地元自治体との協議の上
感染防止対策を施し 大会を運営いたします。

- 選手.同行者.スタッフの健康管理.検温を実施
- 競技以外の場面でマスクの着用
- 手指消毒の実施
- 『密』を避けた競技運営

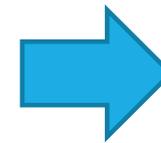
■ 新型コロナウイルス感染拡大防止について

- 7月3日から 健康チェック.体温検温をお願いします。

(当日のQRコードによる入力 または 受付へ健康チェック表を提出してください)

- 7/3以降 濃厚接触者になった場合
- 7/7以降 1日でも体温37.5℃以上があった場合
- 7/7以降 のどの痛み.息苦しさ.強いだるさ.嗅覚.味覚に異常がある.
- 当日の健康チェック(次ページ)で異常がある場合

1つでもあった場合



出場.会場への入場を
ご遠慮ください。

会場内でお配りします



問題ない場合

抗原検査 結果

受付に提出

健康チェックフォーム

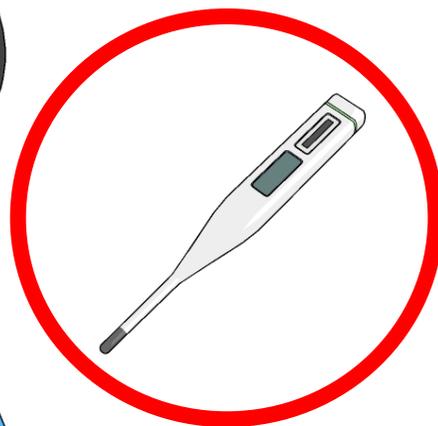
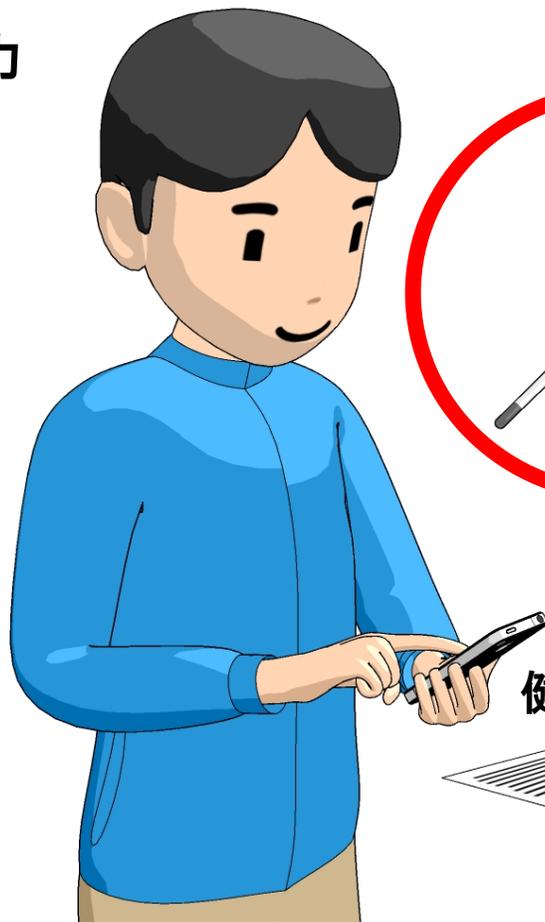


当日の健康チェック

会場 来場前に 各自検温をお願いします。(選手・同行者・スタッフ)

自宅・宿泊先で検温・入力

- 体温が高い場合
- 体調がよくない場合
- 身近に感染が疑われる方がいる
- 過去7日以内の移動制限地域への移動 または当該在住者と濃厚接触がある場合



健康チェックフォームに入力

山形県トライアスロン練習会 当日体調チェック

2020.7.19(日)大会当日 会場入場前に健康チェック(体温)を行い 受付前に送信してください。(必須)

メールアドレス*

有効なメールアドレス

このフォームでは回答者のメールアドレスを収集しています。 [設定を変更](#)

あなたは選手ですか？

- 選手
- 同行者
- スタッフ
- その他...

選手受付番号(選手以外は 0(ゼロ)を入力)

記述式テキスト (短文回答)

健康チェックフォーム

名前(寒河江 太郎)*

記述式テキスト (短文回答)



37.5°C以上・体調不良の場合⇒同行者含め入場できません

健康チェック表

ダウンロードしてお使いください→大会ホームページ

さがえトライアスロンフェスティバル

選手・同行者・スタッフ

健康チェック表

7/3(日)より健康・体温チェックをお願いします。当日受付に提出ください

*当日QRコードより入力いただいた方は提出不要です。

	体温 °C	✓(無い場合は空欄)
7月3日(日)		
7月4日(月)		
7月5日(火)		
7月6日(水)		
7月7日(木)		
7月8日(金)		
7月9日(土)		
7月10日(日)		

健康チェック

QRコード

*7/7入場前に入力



チェック項目

- ・7/3以降に濃厚接触者になった場合
- ・7/7以降に1日でも体温 37.5°C以上がある場合
- ・7/7以降に下記の症状がある場合
咳または痰がある、喉に痛みがある／息苦しさがある
／強いだるさを感じる／嗅覚や味覚に異常を感じる
- ・所属する学校・団体が本イベントが郊外活動として認められない場合

○を付ける

選手

同行者・観客

スタッフ

私は1週間前からの健康チェックで 一つもチェック項目がなく

当日の体温は37.5°Cより低く 健康状態良好です。 7/10記入

連絡できる電話番号

名前(自署)

本チェック表はJTU発行ガイドラインと地元行政の同意のもと作成しています

同行者で追加必要な場合 コピーもしくはQRコードより入力ください。

さがえトライアスロンフェスティバル

選手・同行者・スタッフ

健康チェック表

7/3(日)より健康・体温チェックをお願いします。当日受付に提出ください

*当日QRコードより入力いただいた方は提出不要です。

	体温 °C	✓(無い場合は空欄)
7月3日(日)		
7月4日(月)		
7月5日(火)		
7月6日(水)		
7月7日(木)		
7月8日(金)		
7月9日(土)		
7月10日(日)		

健康チェック

QRコード

*7/7入場前に入力



チェック項目

- ・7/3以降に濃厚接触者になった場合
- ・7/7以降に1日でも体温 37.5°C以上がある場合
- ・7/7以降に下記の症状がある場合
咳または痰がある、喉に痛みがある／息苦しさがある
／強いだるさを感じる／嗅覚や味覚に異常を感じる
- ・所属する学校・団体が本イベントが郊外活動として認められない場合

○を付ける

選手

同行者・観客

スタッフ

私は1週間前からの健康チェックで 一つもチェック項目がなく

当日の体温は37.5°Cより低く 健康状態良好です。 7/10記入

連絡できる電話番号

名前(自署)

本チェック表はJTU発行ガイドラインと地元行政の同意のもと作成しています

同行者で追加必要な場合 コピーもしくはQRコードより入力ください。

*受付にも用意してあります。

QRコードより入力の方は受付画面を提示ください。

例

①QRコード読み込み



よりリンク

指示に従う
項目

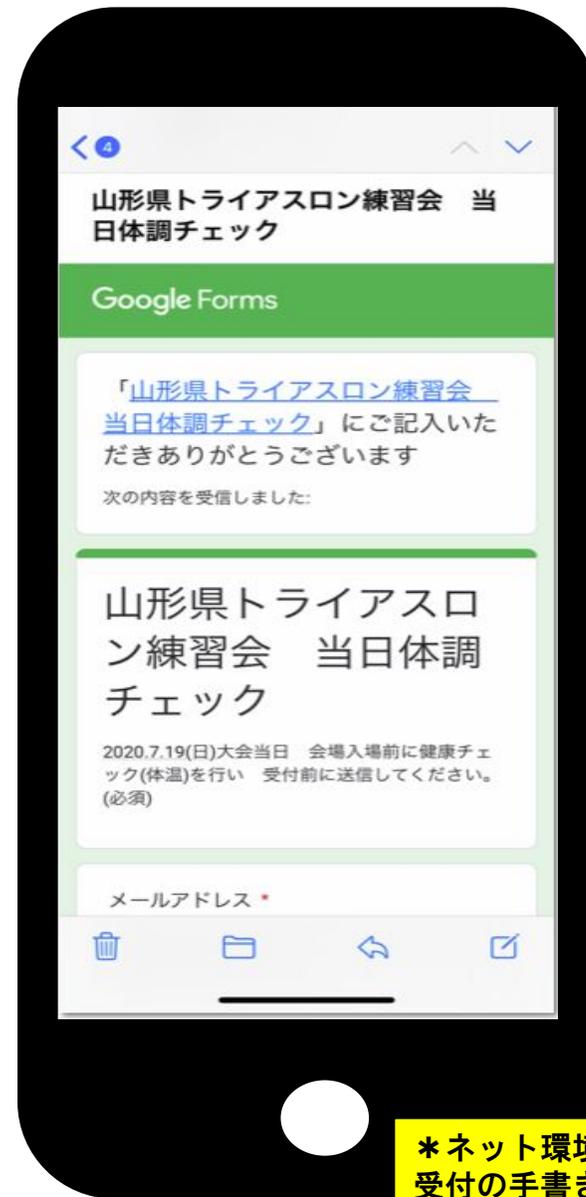
体調不

当日朝.検温の

②健康チェック
フォームに入力



⑤受付時画面を提示



③送信



④返信メールを開く



QRコードより入力の方は受付画面を提示ください。

*ネット環境が無い場合
受付の手書き記入用紙を
ご利用ください。

■ 受付の流れ 場所：受付テントで行います。

受付テントでお配りします。

大会当日 受付前に検査してください。



検温



抗原検査
結果提示



誓約書の提出

健康チェック表提出

*QRコードより入力した方は不要

※正確な結果を得るために、飲食・歯磨き・うがい直後を避け30分以上経過してから検査してください。

STEP 1



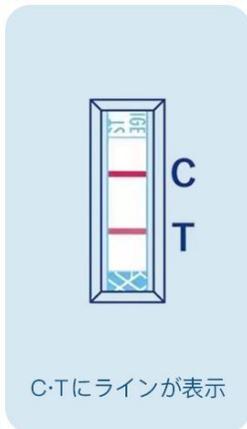
STEP 2



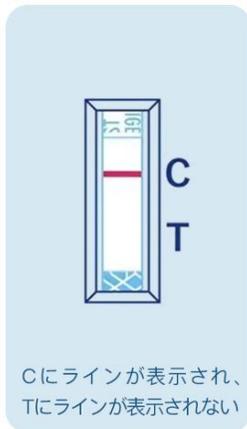
STEP 3



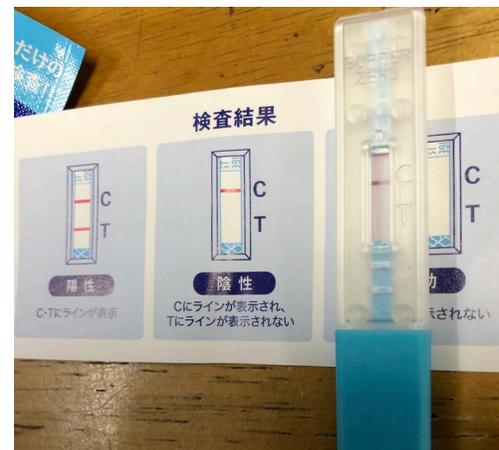
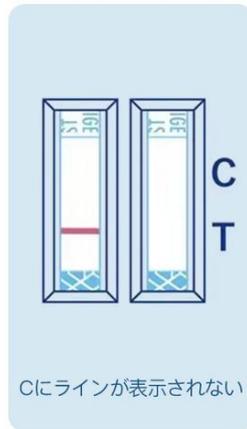
陽性



陰性



無効



会場内では 感染防止にご協力ください。

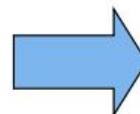
選手・同行者・スタッフ



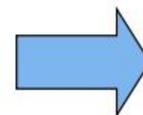
使用前・使用後の消毒



声を出す 応援から



拍手で応援へ



2mのソーシャルディスタンス